



Cristoforo Colombo 事故

2004年9月8日

事故概要 (1)

- **発生日時**
 - 9月8日 21:50
- **事故:**
 - 浚渫船 “Cristoforo Colombo” が、ホルムスク商業港と漁港の間の沖合50mのところで座礁。乗組員29名乗船。
- **原因:**
 - エンジン出力喪失
 - 錨による静止不能
 - 台風



Sakhalin Energy
THE NEW ENERGY SOURCE FOR ASIA PACIFIC

事故概要 (2)

- **負傷者:**
 - なし
- **損傷:**
 - 5基の重油タンクの内 2基損壊 - 120トンの流出の可能性
 - ディーゼル燃料タンク 1基損壊 - 70トンの流出の可能性
 - エンジン室に穴、海水流入
 - 最終的には全体で28トンの流出と推定
- **事故時の本船内油保有量:**
 - 重油タンク 5基 - 重油 161トン
 - ディーゼル燃料タンク 4基 - ディーゼル油 160.5トン



Sakhalin Energy
THE NEW ENERGY SOURCE FOR ASIA PACIFIC

事件経過 - 当初24時間

20:00 本船、投錨 停泊中	20:00 天候悪化 北の風 風力 7	20:20 船長、主エンジン 始動を指示 北西の風 風力 11-12	20:30 - 20:40 右舷エンジン始動 船長、抜錨を指示	20:40 - 21:00 左舷エンジン始動	20:53 燃料油圧力低下 アラーム 燃料昇圧モジュールに問題 第一回エンジン 出力喪失	21:00 エンジン回転 喪失 抜錨停止 - 水中に4本
21:00 - 21:05 船首、右舷方向 に振れる 走錨	21:11 ディーゼルエンジンに変更 本船、海岸方向に押し流される 警報 抜錨継続	21:13 両エンジン、自動停止 抜錨停止 - 水中に3本 船首 thruster(押し戻す装置) 全開	21:15 - 21:25 船首側両錨降下 船尾錨降下 メーデー発信、 乗組員配置に付く	21:30 座礁		



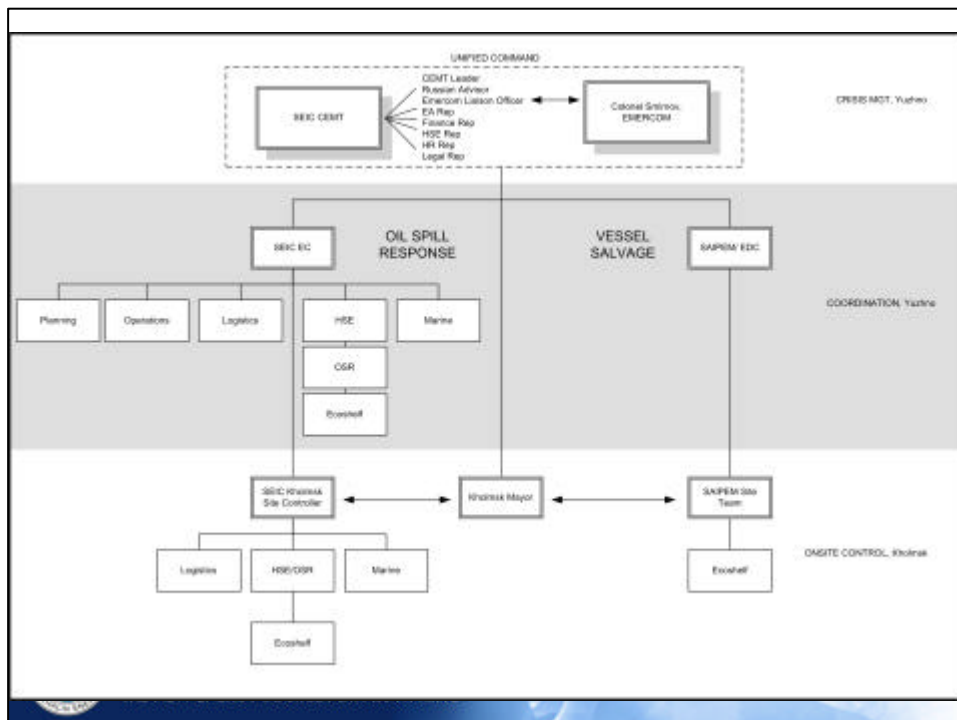
Sakhalin Energy
THE NEW ENERGY SOURCE FOR ASIA PACIFIC

対応 - 当初24時間

21:30	22:30	24:00	04:45	05:25	06:35	09:44	10:29
Smit Sakhalin、 メーデー 受信	SEIC ECT (緊急時対 応チーム) 組成	対応戦略 確立	ECT ホルムス スクへ出発	OSR(流出対 応)資機材 /PPE(人員保 護用具)、ホル ムスクへの移 送準備完了	ECT 現場到着	Emercon (非常事態委 員会)に報告 送付	海岸へのブ ーム設置準 備完了 荒海にて展 開不可能
11:06	11:32	15:10	16:00	18:58	19:10	20:50	
OSR機器 /PPE、エジ ン及びLNG現 場から輸送 途上	EMERCOM 海岸に指揮 本部設置	ヘリコプター、 上空飛行開始	OSR/PPE 搭載トラッ ク、ホルム スクに到着	Ecoshelf から現場対 応計画受領	ブーム1基、 商業港に 投下、展開 準備完了	今後の事故 油流出対応 計画完成	



Sakhalin Energy
THE NEW ENERGY SOURCE FOR ASIA PACIFIC



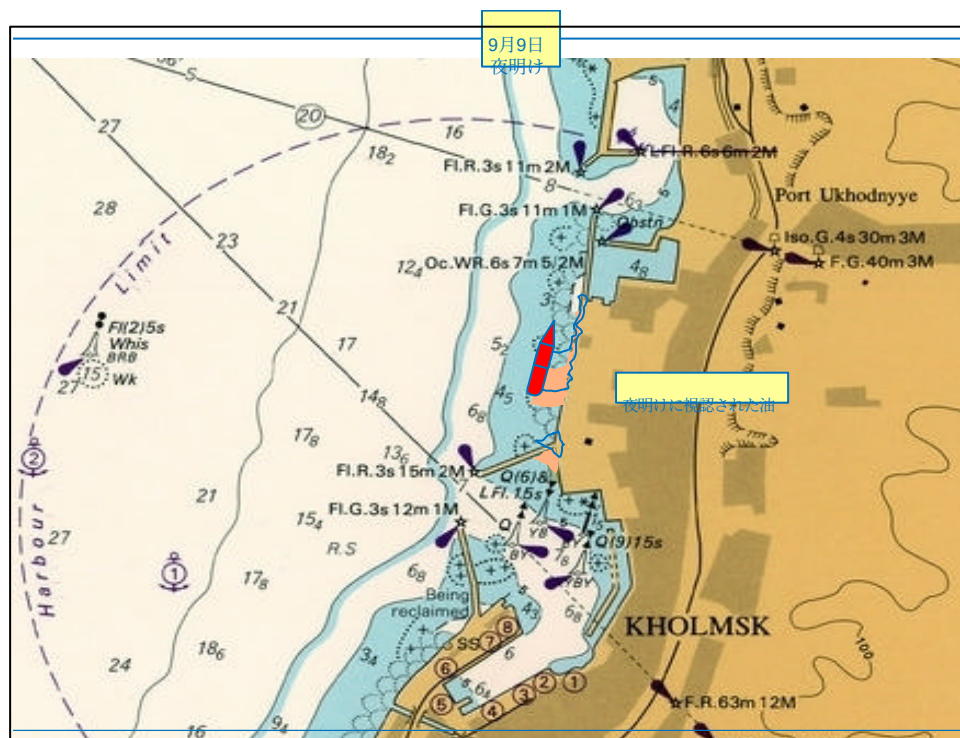
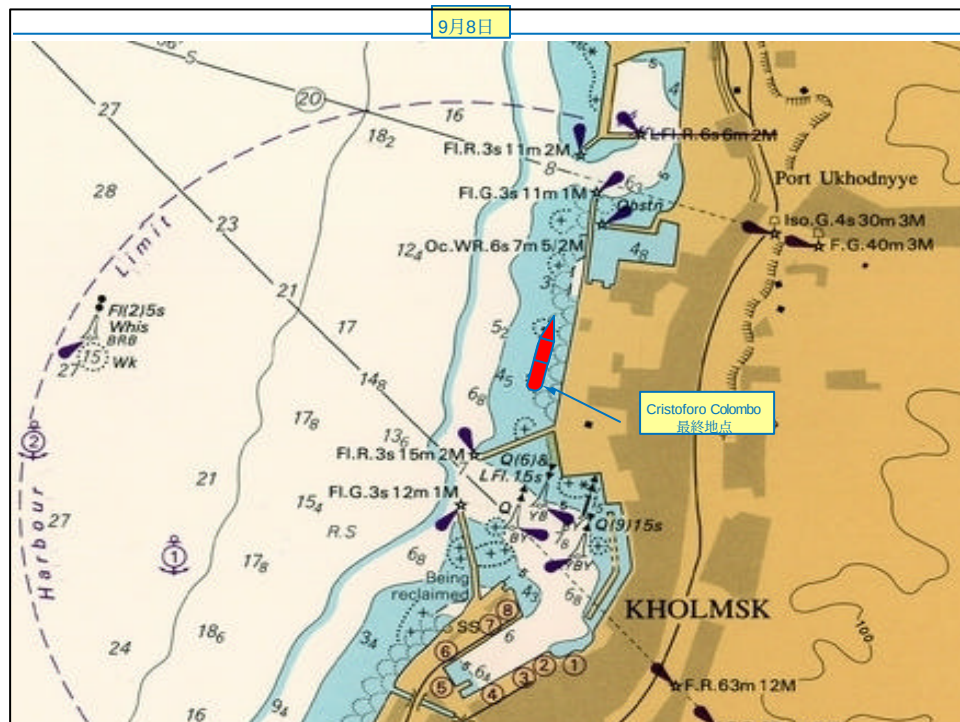
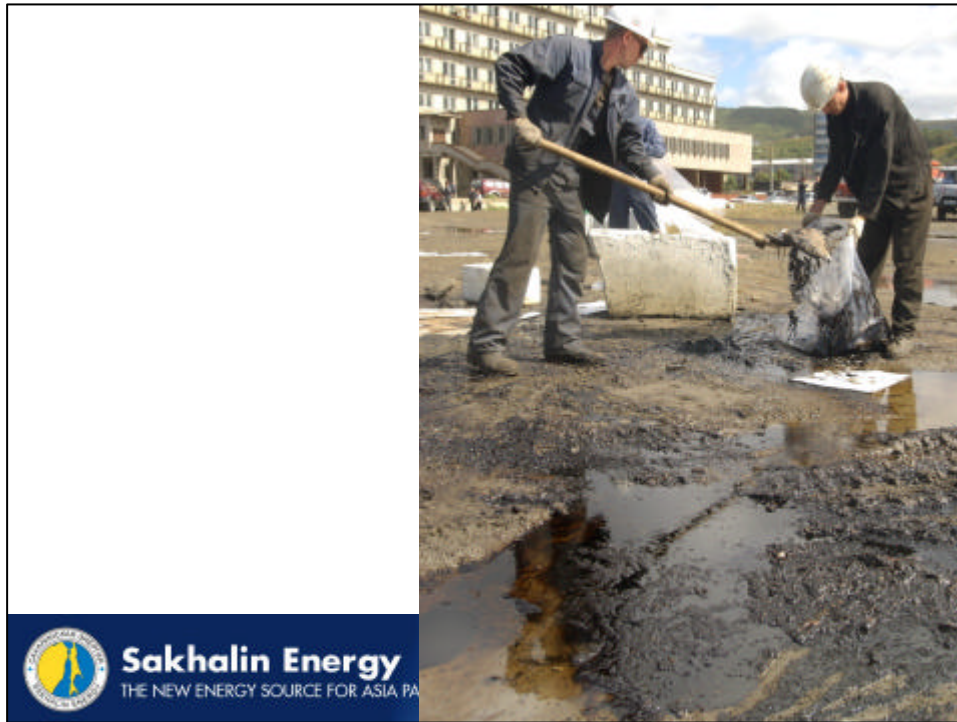
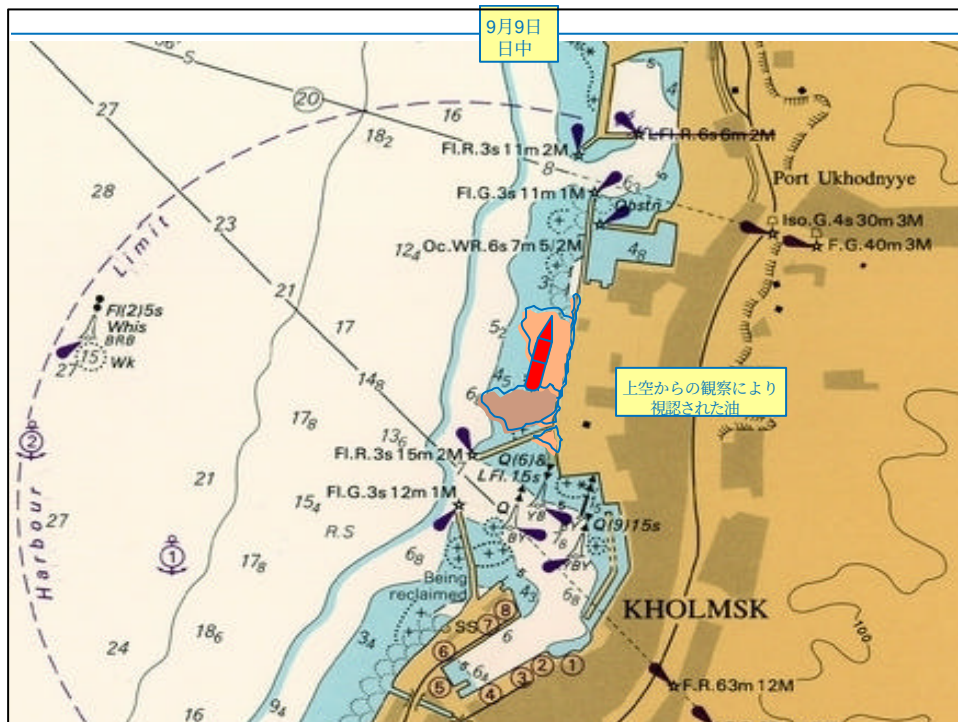


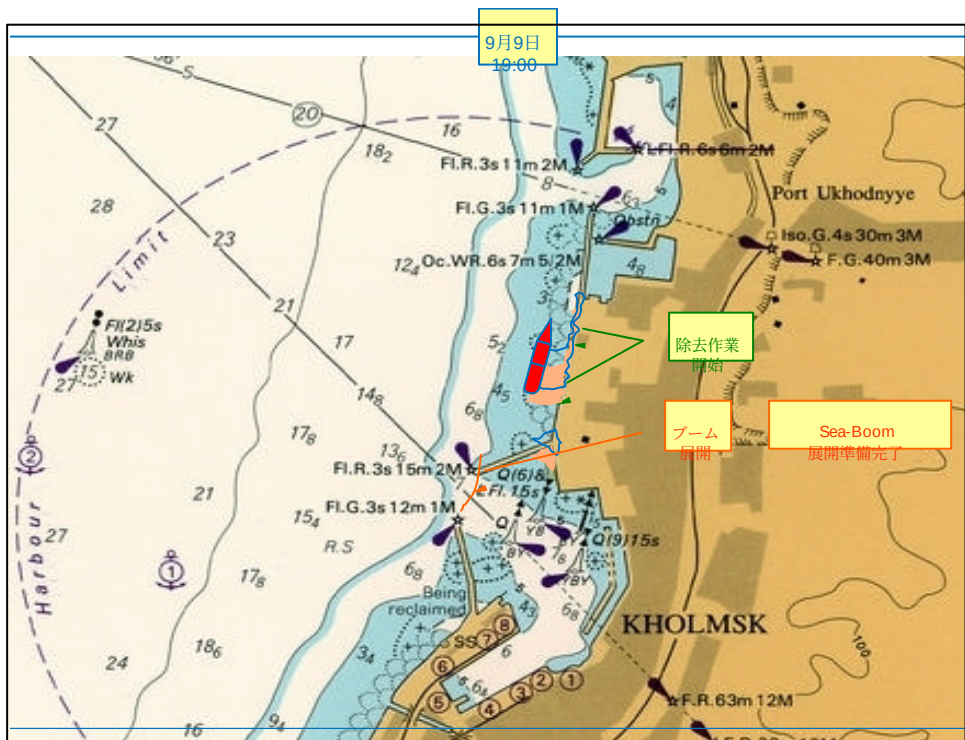


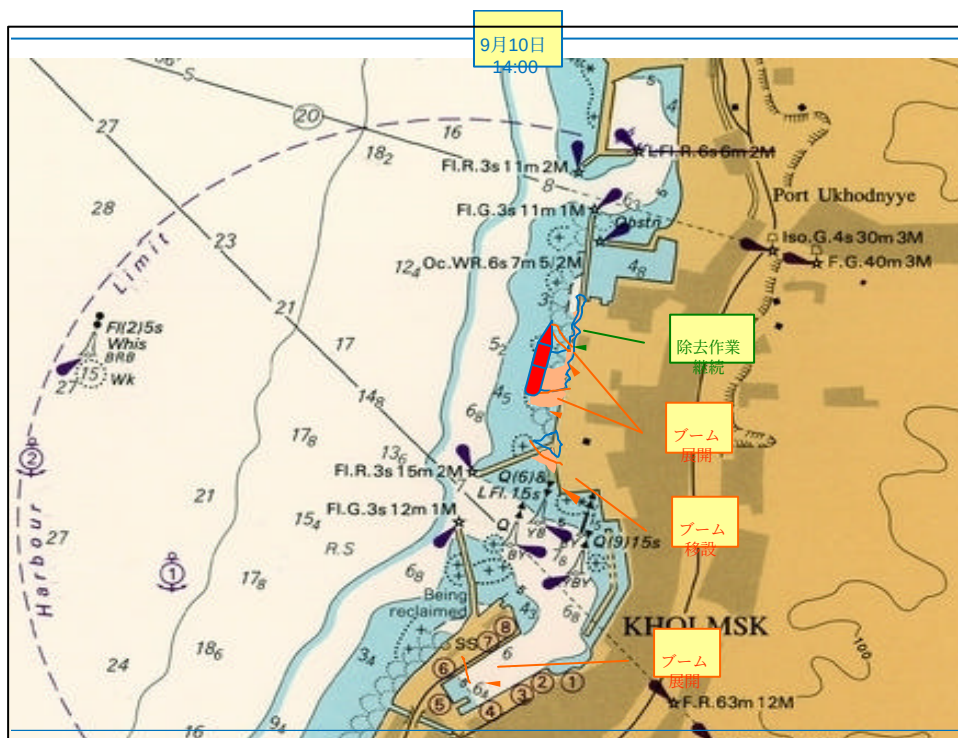
写真 2 / 2004年9月9日 15:30

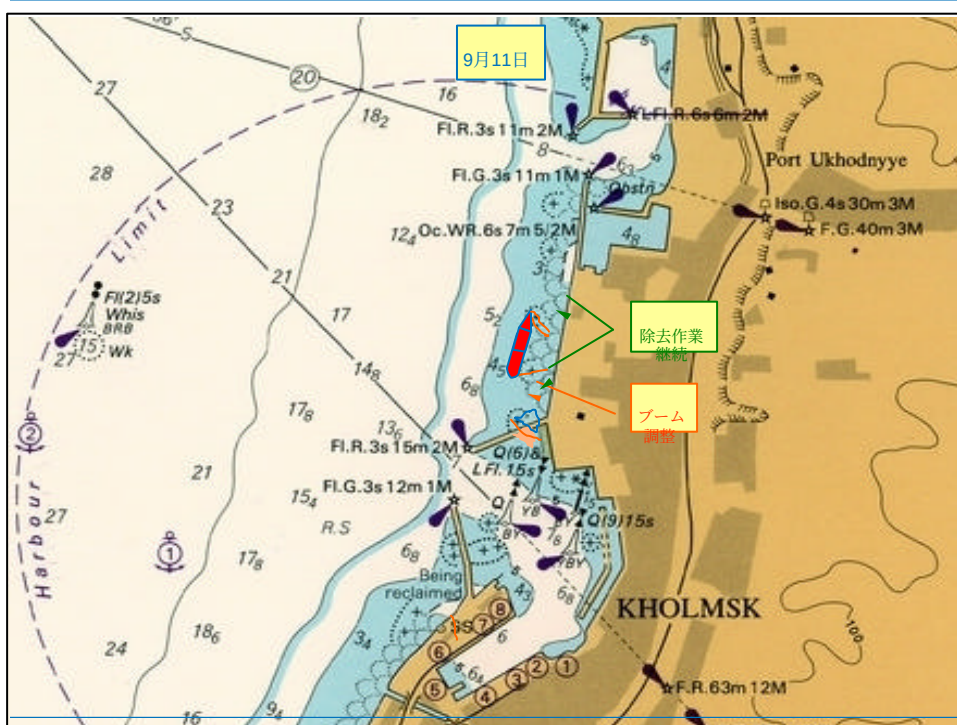


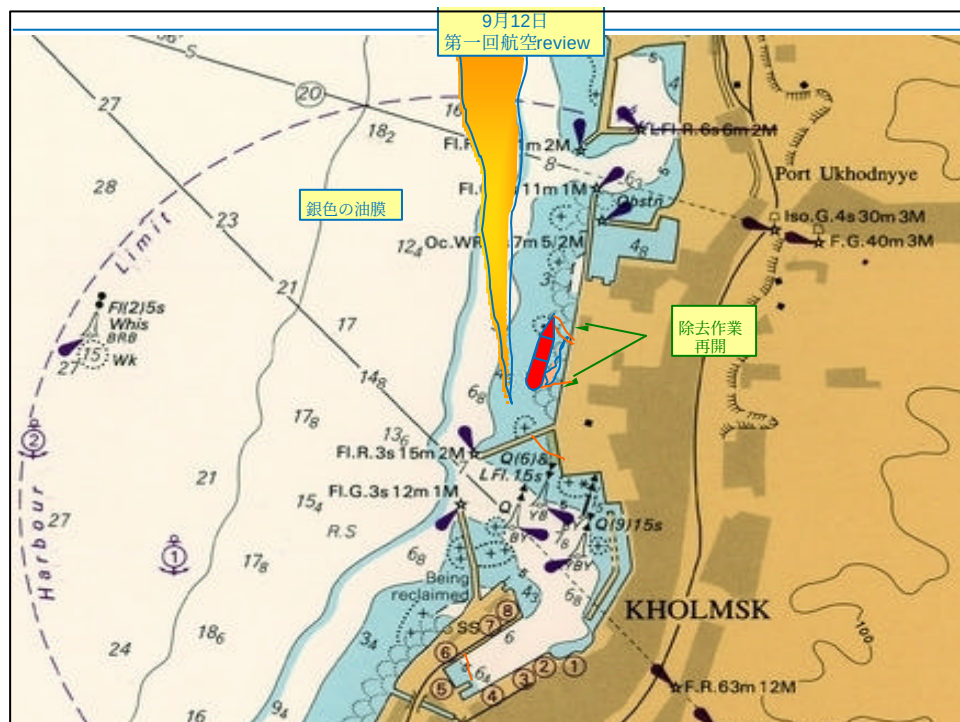




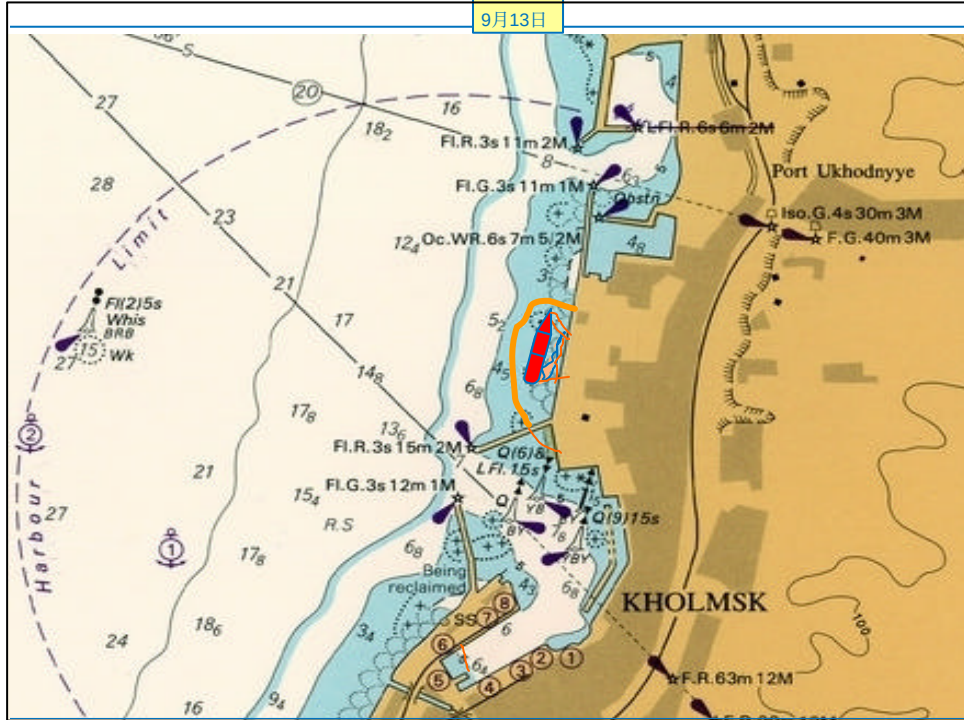




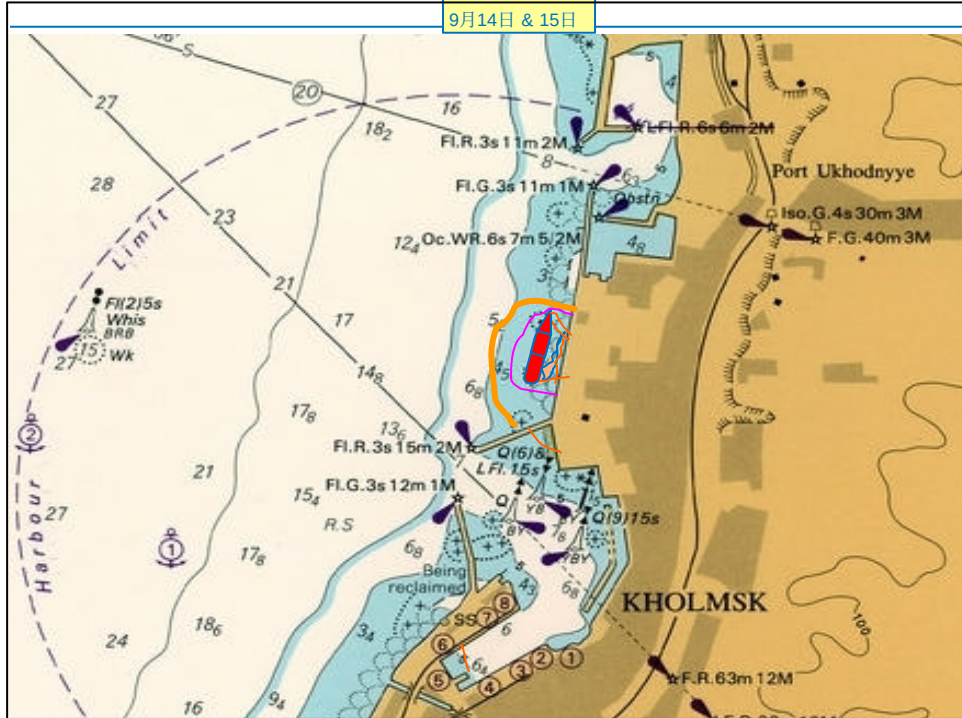




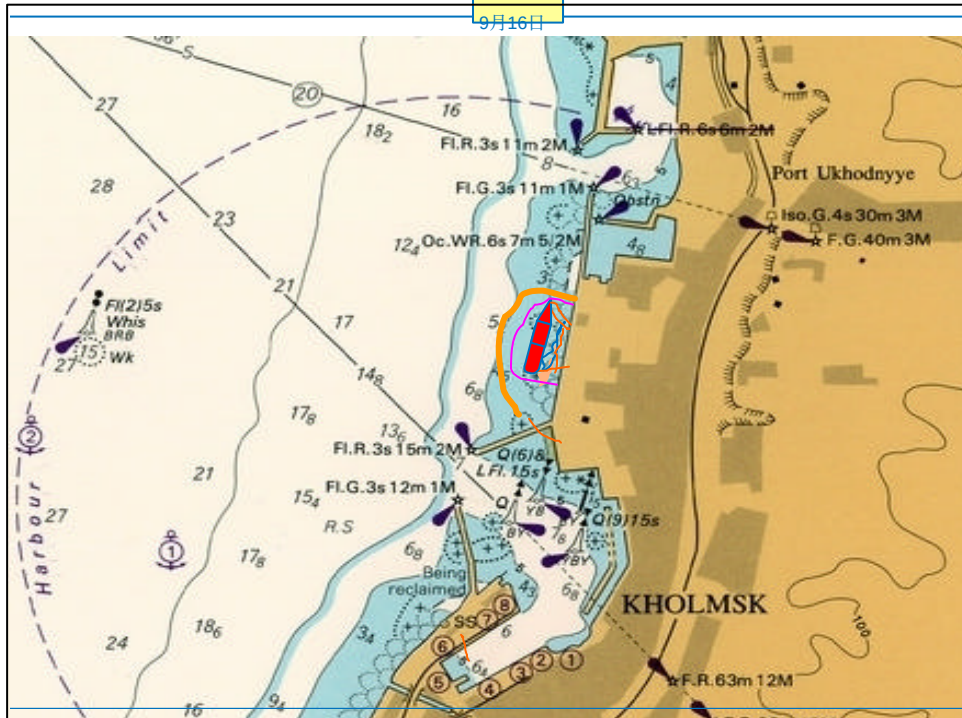
9月13日



9月14日 & 15日



9月16日



海岸線調査

日	調査内容
9日	•SEIC、報告のあった油汚染現場の公式調査開始 •商業港内に、油膜並びに海上に浮かぶ油を発見 •漁港は、汚染なし
10日	•Ecoshef、調査開始(油の場所及び除去の為の評価) •SEICチーム、より広い海岸線を調査(環境脆弱性、油の場所) •港周辺に集中しながらも、調査対象拡大に着手
11日	•SEIC、海岸線Mapping(詳細記述及び地図上への記載)作業開始 •海岸線のタイプ、脆弱性のMapping並びに油発見の報告を課題に •本船の南北 5kmをカバー •ユジノ動物園の野生生物専門家も同道
12日	•沿岸で油にまみれた鳥を発見 •同日中に死亡



Sakhalin Energy
THE NEW ENERGY SOURCE FOR ASIA PACIFIC

